

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

経営者自身が力を発揮できる環境、それが「知の探索」である 入山章栄（早稲田大学大学院教授）

1. 中小企業の外部環境は、人口減少や高齢化という観点で当たり前になりつつあります。ただ、何より大きな課題は「経営者のマインドの低さ」だと考えています。上場企業のような株主からの成長圧力が働きにくいいため、経営者がどれだけ成長意欲を持てるかが、事業の発展を左右します。
2. もちろんマインドを変えるのは容易ではありませんから、成長マインドを持つ経営者が自然に力を発揮できる環境を整えることが重要です。その環境づくりに不可欠なのが「知の探索」です。
3. 「自ら知を探す」だけでなく「見つけてもらう」ことも大切です。毎年同じ展示会に参加するだけでは新しい出会いは生まれません。経営者自身が積極的に移動し、新しい刺激を得ることが重要です。

(参考:「週刊東洋経済」2025年10月11日・18日号)

経営者のための危機管理

海外サプリメントに潜む危険性

芳賀恒人（エス・ビー・ネットワーク取締役副社長）

1. サントリーホールディングス（HD）代表取締役会長の新波剛史氏が、違法成分が含まれた疑いがある海外製のサプリメントを入手したとして福岡県警の捜査を受けたと同社が公表、同氏は会長職を辞任した。改めて当たり前のことを言うが、大麻は安全ではない。大麻を乱用すると、「記憶や学習能力、知覚を変化させる」「乱用を続けることにより、無動機症候群といって毎日ゴロゴロして何もやる気のない状態や、人格変容、大麻精神病等を引き起こし、社会生活に適用できなくなる」などと厚生労働省は注意喚起している。大麻は依存性が高い「ゲートウェイドラッグ」である。
2. そして「経営者と薬物使用」は、企業にとって重大な経営リスクになり得る。例えばオリンパスでは昨年10月、欧州出身のCEO（最高経営責任者）が違法薬物を購入した疑いで書類送検、在宅起訴された。薬物関連について、「（違法となる）日本で使用したことはないが、（合法となる）海外で使用したことはある」という人もいます。しかし、「日本では違法なものは、とにかく違法」という当たり前のことを強く認識すべきだ。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2025年10月25日号)

経営者のための社会学

非正規にリスク集中、消費停滞を招く

河野龍太郎（BNPパリバ証券チーフエコノミスト）

1. 日本の長期雇用を支えてきたメインバンク制が1990年末の銀行危機により崩壊した後も、日本の大企業経営者は長期雇用制を維持しようとした。メインバンクの支えがなくても倒産しないためには自己資本を厚くする必要がある。その原資となる利益を生むために、正社員のベースアップを抑え、一方では非正規雇用に頼るようになった。
2. 非正規雇用の増加は、相当に大きな爪痕を日本の経済社会に残してしまった。非正規は賃金が低だけでなく十分なセーフティーネットを持たず、次の不況がやってくれば雇用の調整弁として使われるため、将来に備えて予備的に貯蓄せざるを得ない。非正規に頼ることで企業はショックに対して頑健になったが、リスクが非正規に集中して消費停滞につながった。
3. こうした問題は個々の企業行動だけの問題ではなく、制度設計、そして社会全体の認識を改める必要がある。一つは非正規も含めた「被雇用者皆保険」を実現し、将来不安を抱えずに働けるようにする。ガバナンスを見直す上で、企業は株式を上場させる意義を問い直すべきだろう。

(参考:「日経ビジネス」2025年9月22日号)

古典に学ぶ

願いを発した瞬間に、それを叶える道が開ける

1. 「華嚴経」は、奈良東大寺を総本山とする華嚴経の中心となるお経です。「悟りたいと願った時に、もう悟っているのだ」といっているのですから、一瞬「どういうことだろう」と戸惑うかもしれません。
2. つまり、悟りたいと発心したその瞬間に、悟りへの道が自分の前に開けたのです。それは発心した瞬間に悟りが完成し、自分の中にあったということです。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」;河出書房新社)